



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.368 2015.11.4

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

国民連合政府ってなんだ!?

戦争法(安保法制)廃止へ、トマトの会が緊急学習交流会



日本共産党
小池 晃さん



立憲デモクラシー
の会呼びかけ人
千葉 真さん



安保関連法に
反対するママの会
町田ひろみさん

日本共産党×政治学者×ママが鼎談

1日、北とぴあ・ペガサスホールで、トマトの会主催の学習交流会「国民連合政府ってなんだ!？」が開かれ、130人が参加、日本共産党がよびかけた戦争法廃止の国民連合政府提案をめぐって、立憲デモクラシーの会呼びかけ人の千葉真国際基督教大教授、安保関連法に反対する会の町田ひろみさん、日本共産党の小池晃副委員長・参院議員が鼎談(ていだん)し、参加者とも意見交換しました。

**国民を励ます
勇気ある提案**

千葉氏は戦争法が強行された直後に志位委員長から発せられた「国民連合政府のよびかけは、法案廃止でがんばってきた人々を励ます「勇気ある提案」と評価、町田氏は、法案が可決した後も各地で次々とママの会がつくられていくことを紹介しつつ、戦争法廃止に向け、野党の共闘が必要だと訴えました。

小池氏は、安倍独裁政権を倒すには、野党が大異を脇において団結することが大事だと述べ、日本共産党もその

障害を取り除くために努力するとのべました。戦争法に反対する団体・個人の代表がフロア発言し、参加者からの多数の質問に、パネリストらが丁寧に答えました。(のの山けん)



会場いっぱいにつけつけた参加者 = 11月1日、北とぴあ・ペガサスホール

街の元気を支える
中小業者の祭典

2015 北区民商まつり



1日、飛鳥山公園で北区民商まつりが開かれました。秋晴れの空の下、公園内には模擬店のテントが立ち並び、中央舞台では和太鼓やコーラス、ダンス、バンドの演奏などが繰りひろげられました。今回初となる、飛鳥プロジェクトによるプロレスの実演も大好評でした。(のの山けん)

志茂
86
号線

事業認可取り消し裁判初公判で原告が意見陳述

道路拡幅は公害協定違反

国に対し、志茂地区の特定整備路線補助86号線事業認可取り消しを求めている裁判の初公判が10月28日、東京地方裁判所で開かれ、志茂一保存会の住民ら原告が意見陳述をおこないました。

存在していない 都市計画

原告ら代理人の坂田洋介弁護士は、同事業の認可は、基本となるべき「都市計画」がもともと存在しておらず、約70年もの間、志茂1丁目の住民の意見をくみ上げることもしてこなかったことから、日本国憲法および都市計画法に反して違法と判断されるべきものと指摘しました。

北清掃工場を めぐる公害協定

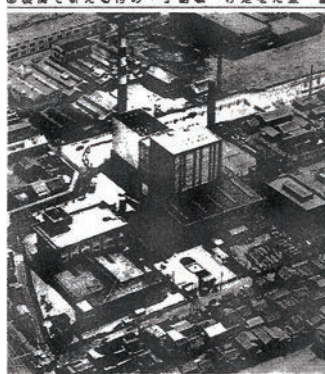
弁論では続いて、北

堅く約束「健康を守る」

周囲の工場含め規制

北清掃工場が住民と公害協定

北清掃工場は、1968年8月7日、東京地裁の歴史的和解を受けて調印された「東京都北清掃工場設置に関する協定書」は、ゴミを焼却することによって排出される有害物質の増大と、住民の命と健康が害されることを防ぐことを目的としていました。その後、結ばれた第3次協定には、「工場操業時における地域環境を悪化させないよう公害を防止し、かつその改善を努めること」と明記されています。



公害防止協定の締結を報じる「朝日新聞」(1970年5月9日付)

清掃工場の建設をめぐって住民と東京都の間で交わされた公害防止協定の問題に言及。1968年8月7日、東京地裁の歴史的和解を受けて調印された「東京都北清掃工場設置に関する協定書」は、ゴミを焼却することによって排出される有害物質の増大と、住民の命と健康が害されることを防ぐことを目的としていました。その後、結ばれた第3次協定には、「工場操業時における地域環境を悪化させないよう公害を防止し、かつその改善を努めること」と明記されています。原告側は今回の道路計画が、都自らが結んだこの協定に違反することが明らかであり、事業認可は取り消すべきだと主張しました。